



「B.LEAGUE FINAL 2017-18」反響・チケット購入者の属性レポート

20～30 代の男女が多く来場・バスケ経験者が 7 割超

公益社団法人ジャパン・プロフェッショナル・バスケットボールリーグ（所在地：東京都文京区、理事長：大河正明 以下「B.LEAGUE」）は、2018 年 5 月 26 日（土）に横浜アリーナで行なわれました、アルバルク東京 vs 千葉ジェッツによる B.LEAGUE 2017-18 シーズンにおける年間チャンピオンを決める戦い「B.LEAGUE FINAL 2017-18」の反響、チケット購入者の属性レポートをご報告いたします。

チケットは即日完売し、100 万円の「DREAM BOX 18」（1 ボックス限定）及び 70 万円の「DREAM BOX 12」（2 ボックス限定）も販売予定数を上回る応募があり、完売しました。入場者数は 12,005 人と目標としていた 12,000 人を超え、昨年の 10,144 人から 18.3%増。チケットの客単価も上がり、売上は昨対比 46%増となりました。20 代～30 代が多く来場し、他の試合（ポストシーズンのリーグ主管試合）と比べて平均年齢が若く、バスケ経験率が高いという特徴が出ました。

昨年は女性が過半数でしたが、今年は男性の割合が高くなりました。昨年出場した川崎と栃木は共にレギュラーシーズンでも女性の割合が高い傾向にあり、今年の出場チームが、男性が多い傾向にある千葉と男女比がほぼ同じ割合の A 東京になったことが要因と考えられます。

購入者の居住地は、出場クラブの本拠地が東京都・千葉県だったこともあり、南関東の 1 都 3 県が 8 割以上を占め、会場近郊からの来場者が多い結果となりました。昨年の最多は、栃木県の 27.2%でした。

B.LEAGUE は、引き続き「BREAK THE BORDER」をスローガンに、クラブ・リーグが一体となりバスケットボールファンの裾野を拡大できるよう努めて参ります。

チケット購買者の属性レポートは以下よりご確認ください。



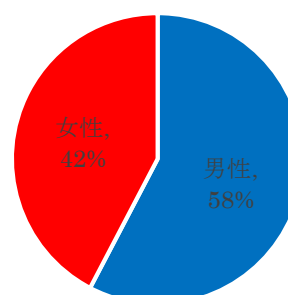
「B.LEAGUE FINAL 2017-18」入場者属性データ

※B.LEAGUE チケット購買者の属性データ

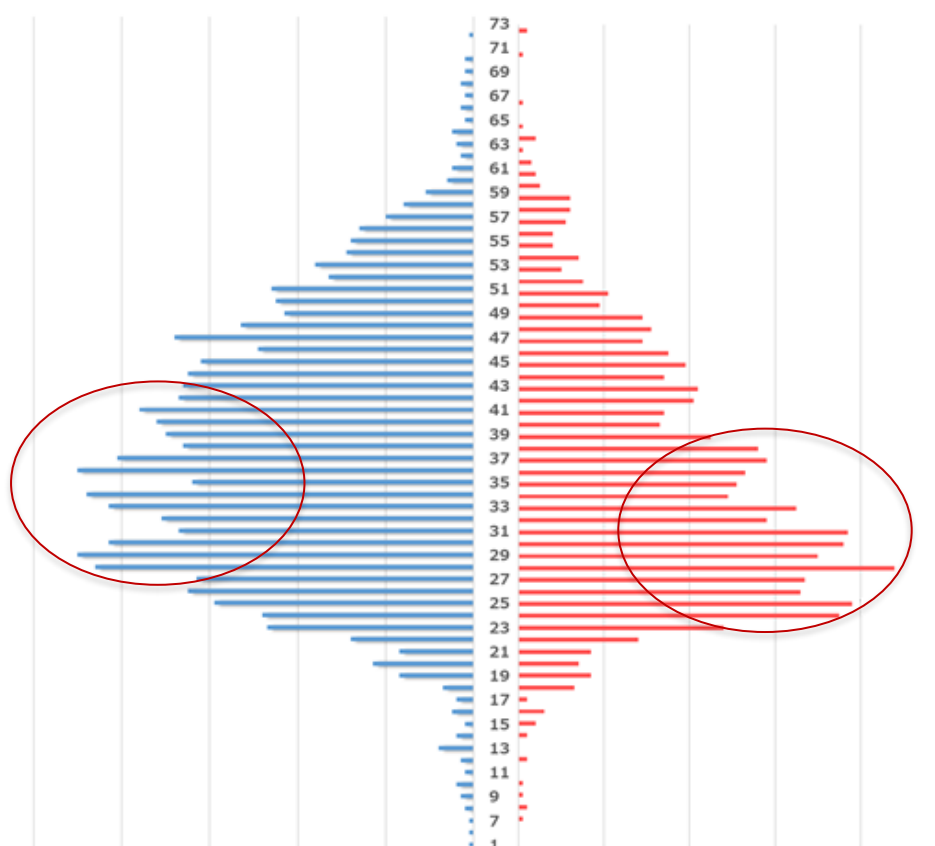
表 1: 男女別平均年齢(他の試合との比較)

	男性	女性
残留プレーオフ2回戦	38.4	40.3
B2・B3入替戦	38.2	40.9
B1・B2入替戦	38.0	39.5
FINAL	34.7	37.3

グラフ 1: 男女比 (FINALのみ)

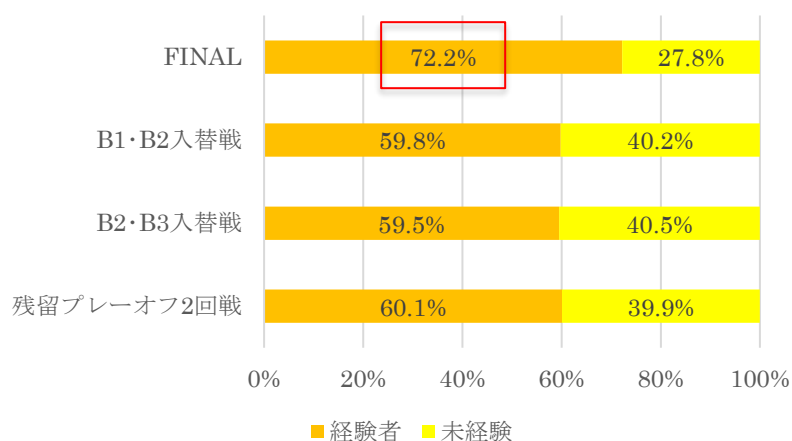


グラフ 2: 男女別・年代別分布 (FINALのみ)

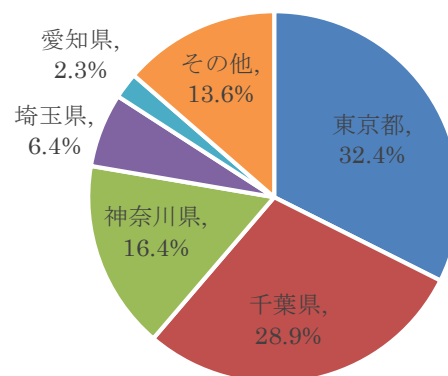




グラフ 3: バスケット経験の有無(他の試合との比較)



グラフ 4: 居住地 (FINAL のみ)



ご参考

- ・「B.LEAGUE FINAL 2017-18」試合結果・ゲームレポート

https://www.bleague.jp/2017_18/postseason/championship/

- ・「B.LEAGUE FINAL 2016-17」反響・チケット購入者の属性レポート

https://www.bleague.jp/news_detail/id=16296

- ・「B.LEAGUE ALLSTAR GAME 2018」反響・チケット購入者の属性レポート

https://www.bleague.jp/news_detail/id=16138